

第 6 1 回 生 存 圏 シ ン ポ ジ ウ ム

木と文化の科学Ⅵシンポジウム

歴史的建造物の 古材を観る

日時 2006 年 12 月 20 日午後 1 時より 5 時

場所 京都大学百周年時計台記念館 国際交流ホール I



プ ロ グ ラ ム

13:00 開催挨拶 生存圏研究所所長 川井秀一

13:05 セッション 1 講演会

1. 浜島正士 別府大学教授・財団法人文化財建造物保存技術協会理事長
“文化財建造物修理事業から見た古材” (仮)
2. 今村峯雄 歴史民俗博物館教授
“C14 ウィグルマッチ法による年代特定”
3. 光谷拓実 奈良文化財研究所 年代学研究室・室長
“年輪年代による年代特定”
4. 横山 操 京都大学生存圏研究所ミッション専攻研究員
“古材と促進劣化処理材の物性”
5. 栗本康司 秋田県立大学木材高度加工研究所助教授
“促進劣化処理材の化学特性”

15:00 セッション 2 パネルディスカッション

伊東隆夫・京都大学名誉教授
今村峯雄・歴史民俗博物館教授
窪寺 茂・奈良文化財研究所 建造物研究室・室長
杉山淳司・京都大学生存圏研究所教授
栗本康司・秋田県立大学木材高度加工研究所助教授
浜島正士・別府大学教授・財団法人文化財建造物保存技術協会理事長
光谷拓実・奈良文化財研究所 年代学研究室・室長
コーディネーター：川井秀一・生存圏研究所所長

17:00 閉会挨拶 生存圏研究所教授 杉山淳司

シンポジウム終了後、情報交換会も予定しています。(会費 3000 円程度)

入 場 無 料

● 問 い 合 わ せ 先 ●
京都大学生存圏研究所 横山操
myokoyama@rishi.kyoto-u.ac.jp
0774-38-3637 (内線 4784)